

## 中央区複合庁舎整備事業（設計・施工段階）のバリアフリーチェックの概要

### 1 実施日時

令和6年2月14日（水）

### 2 事業（施設）名称

中央区複合庁舎整備事業

### 3 チェック時期

設計・施工段階

### 4 事業実施部局

市民文化局地域振興部区役所整備担当課

### 5 チェック実施者

札幌市身体障害者福祉協会 3名

札幌市老人クラブ連合会 0名

### 6 チェック参加者

公共的施設のバリアフリー部会委員 8名

※オブザーバー 4名

## 7 バリアフリーチェック内容

	意見	考え方
1	<p><b>【3階】</b> 戸籍住民課など主要な窓口がワンフロアに集中しているが、混雑しないか不安である。また、特に混雑しやすい戸籍住民課が奥まった部分にあり、人の滞留に問題ないか。</p>	<p><b>【3階】</b> なるべくお待たせしないような窓口連携システムを計画しているほか、エントランスホールや屋上テラスなど、待合以外でも待てるようなスペースを計画しています。</p>
2	<p><b>【4階】</b> こもればテラスへ 1/12 勾配のスロープで登るとのことだが、登りきった部分の奥行が狭いのではないか。</p>	<p><b>【4階】</b> 現状の計画では、奥行きは 150 cm としておりますが、ご意見を踏まえ、200 cm 程度とします。</p>
3	<p><b>【トイレ】</b> 各階トイレの機能一覧が記載されているサインについて、各機能を示すピクトグラムが小さく、何があるか一見してわかりづらい。また、必要に応じて色分けするなど、わかりやすい表記にしてほしい。</p>	<p><b>【トイレ】</b> 機能を示すピクトグラムを大きくし、子供が利用する機能など特徴的なものには色を付けるなど、わかりやすい表記といたします。</p>
4	<p>バリアフリートイレの便器の位置は、入って 90° 回転までが望ましい。レイアウトを回転することは難しいか。</p>	<p>極力回転が少なく済む配置案にしておりますが、回転が必要な場合も札幌市福祉のまちづくり条例条例の整備基準である、回転半径（150 cm 以上）を十分に確保した計画としています。</p>
5	<p>非常呼び出しは付いているか。便座の近くに設置してほしい。</p>	<p>便座の近くに非常用呼び出しボタンを設置しています。</p>
6	<p>フィッティングボードがないトイレにも物を置けるようにしてほしい。</p>	<p>便器の背面に、荷物置きに使用可能なスペース（幅 90cm 程度、奥行き 25cm 程度）を確保しています。</p>
7	<p><b>【カウンター】</b> 車いすの足が入るスペースが必要ではないか。</p>	<p><b>【カウンター】</b> カウンターの外形奥行を 90 cm としております。 また、カウンターの構造強度を保つため仕切りパネルの厚みが 10 cm 必要です。 職員側の足元奥行寸法を 35 cm としているため、来庁者側の足元奥行寸法は 45 cm とし、最大限スペースを確保しております。</p>
8	<p>カウンターにつえや傘が置けるようになっているか。</p>	<p>カウンターには傘や杖などを置けるような計画といたします。</p>

	意見	考え方
9	【カウンター】 ローカウンターの天板高さは高いのではないかと。	【カウンター】 ご確認いただいたカウンターサンプルの高さは75cmとしていました。 車いすをカウンター内に入れる場合、70cm程度のスペースが必要となります。 天板の高さは厚みを踏まえ、最大限配慮した計画とします。
10	【サイン】 トイレ案内図（レイアウト図）で各大便器ブースや小便器の手すり位置をわかるようにしてほしい。	【サイン】 サインに反映します。
11	各階トイレの機能一覧が記載されているサインについて、バリアフリートイレの左右勝手を階によって変えているのであれば、どの階がどちら側に固定手摺があるのか、わかるようにしてほしい。	サインに反映します。
12	各課の表示の数字、木の部分がコントラストが十分ないと見にくい可能性がある。	コントラストを十分確保できるようなサイン計画とします。
13	課名の色白抜きは見づらい。ベースの色をもっと淡くして黒字にした方がいいのではないかと。	今後実際に使用するシートに印刷の上、北海道カラーユニバーサルデザイン機構に検証を行っていただき、調整を行う予定です。
14	柱に設置する各課の数字の表示位置が高すぎるのではないかと。	遠くから見ることを想定したサインであり、現状の位置が見やすいと考えます。
15	各階案内図の名前は「3F INFORMATION」ではなく日本語表記にしてほしい。	「3」のみとするなどどなたでもわかりやすい表記といたします。
16	車いす利用者は混雑時に上部の誘導サインは視認しにくいいため、EVからWCまでは床に誘導サインを記載してほしい。	混雑が想定される3階の多機能トイレは上部の誘導サインや床サインに頼らなくても、見つけやすい位置に配置してあります。
17	【その他】 待合に車いすの人やベビーカーの人が待てるスペースが欲しい。	【その他】 車いす・ベビーカーの待機できるスペースを確保しております。
18	フラッシュライトを多機能トイレに設置するとのことだが、待合にはないのか。	待合等に滞在する来庁者への避難誘導は原則として職員が行います。職員が立ち入れない多機能トイレにはフラッシュライトを設置する計画としております。

	意見	考え方
19	区民ホールの器具類の置き場は障がい者も利用しやすくなっているか。	器具庫のスペースは余裕を持った計画としています。重量物や大きな用具などは区民センターの職員が出し入れの協力をいたします。
20	物販店舗内にイートインスペースあるか。	計画しています。
21	災害時の地域避難所になっていると思うので、防災用具の収納についても問題ないか。	防災備蓄倉庫を設けています。
22	コンシェルジュの名称がわかりづらい。	来庁者の方にとって分かりやすい名称といたします。